



中部学院の旬の話題をお届けする

2018  
vol. 40

# 中部学院大学報

Chubu Gakuin University & College News



**特集① 大学附属図書館の取り組み**

**特集② 中部学院の国際交流・留学生**

**特集③ 最前線！ 高大連携・大学間連携**

〈報告〉 12月20日(木) クリスマス礼拝・祝会 開催(関キャンパス)

3月21日(木) 卒業式 挙行(岐阜市、長良川国際会議場)



中部学院大学報  
2018 vol. 40  
2018年10月発行

Chubu Gakuin  
University & College News  
**CONTENTS**  
〈発行: 大学報編集委員会〉



表紙/全国大会やプロツアーなどで躍進するゴルフ部

**特集 ① 04** 大学附属図書館の取り組み  
文庫紹介 選書ツアー オープンライブラリー ほか

**特集 ② 06** 中部学院の国際交流・留学生  
留学生の活動 海外研修 外国人留学生受け入れ事業

**特集 ③ 08** 最前線！ 高大連携・大学間連携  
岐阜大学 上越教育大学との連携 ほか

- 10 保護者の皆さんへ  
後援会総会・保護者懇談会を開催
- 12 部・クラブ・サークル紹介  
＜ピックアップ＞ 空手道部  
ゴルフ部、陸上競技部、吹奏楽部、硬式野球部、国体出場選手紹介
- 14 トピックス  
看護学科国家試験合格率100% 災害ボランティア ほか
- 15 講演会  
現代マネジメント研究、宗教講演会 ほか



ビブリオバトル

本学のビブリオバトル(知的書評合戦)は2011年に始まりました。ビブリオバトルのテーマは「人を通して本を知る。本を通して人を知る」。5人ほどの発表者(パトラー)が5分間プレゼンを行い、参加者全員の投票により、読みたいと思った「チャンプ本」を決定します。2015、17年には東海地区代表として本学の学生が全国大会に出場。学内だけでなく、書店や公共図書館などでも開催しています。



# 大学附属図書館の取り組み

学校法人岐阜済美学院 100周年記念事業



読み終えた本で中部学院大学附属図書館に寄付ができます。あなたからいただいた本の売却代金が、図書館の蔵書と設備の充実に役立てられます。あなたからの本のご寄付をお待ちしています。

### 中部学院本募金の流れ

#### ① 本、DVD、CD等を寄贈

本、DVD、CDなどを段ボール箱へ詰め、申込書(図書館に設置)をご記入の上、本と一緒にに入れてください。(5冊以上であれば送料無料)

#### ② 集荷・仕分け・査定 VALLE BOOKS 5冊以上で送料無料

提携会社バリュートックス(0120-826-292)に電話し、「[中部学院本基金]」の申し込みと伝えてください。(電話受付時間10時~21時、日曜日は17時まで、年中無休)

#### ③ 中部学院本基金へ 中部学院大学附属図書館 売却代金の寄付

バリュートックスで買い取られ、売却代金が本学図書館に寄付されます。(集荷から約10日で、バリュートックスから書籍寄付受領書が送付されます)



### トピックス①

#### 学生選書ツアー 2018

学生が図書館に置いてほしい本を直接書店で選ぶ「学生選書ツアー」を8月、岐阜市の丸善岐阜店で開催しました。今年で4回目。各学科から希望した学生と短期大学部社会福祉学科美・デザインコース2年のゼミ生が参加しました。学生がおすすめの本を紹介する「読まなきゃ損損本」も行いました。9月には学生がPOPを作成して図書館で展示します。

### トピックス②

#### オープンライブラリー

高校生を対象に、大学の図書館を開放する「オープンライブラリー」を8月4日から9月8日まで実施しました。昨年に続いて2回目。期間中、高校生は図書館カウンターで生徒手帳もしくは身分証を掲示するだけで入館でき、利用できるようになりました。一足先に大学図書館の雰囲気を感じながら、自主学習や所蔵資料を閲覧していました。



図書館から生まれたオリジナルキャラクター。左からキューコ、ブーリン、カーくん。

1967年4月、岐阜済美学院短期大学の開学と同時に、「岐阜済美学院短期大学附属図書館」として開館しました(のちに中部女子短期大学に改称)。93年4月には本部棟新築のため現在の本館に移動。97年4月、中部学院大学の開学とともに中部学院大学附属図書館に改称し、書庫、閲覧室を増築しました(計1245㎡、241席)。2006年4月には各務原キャンパス開設により、同キャンパス内に図書館を開館(400㎡)。各キャンパスに設置する学部・学科の専門分野に関連した資料を収集、保存、公開しています。蔵書数は2018年3月現在、関が15万5156冊、各務原が2万9318冊。



中部学院大学 附属図書館 川瀬 邦臣 館長

本学図書館は、学外の方にも広く開放されている情報の宝庫です。図書のみではなく、CD、DVD、新聞、諸資料などが、皆様のご利用を待っています。これらの宝を持ち腐れにするのは、あまりにももったいないことです。ぜひ積極的にご活用ください。図書館は、関キャンパスにも各務原キャンパスにもあります。両図書館とも、図書の閲覧・貸出、資料のコピーができるだけではなく、広い閲覧席があります。授業の空き時間にはぜひご利用ください。また、複数の学生が集まって討論などを通して学習できるラーニング・コ

### 図書館は情報の宝庫

モンズ(自主学習室)もあります。本学図書館にはない書籍を他館から取り寄せたり、他館が所蔵する資料のコピー依頼も受け付けたりしていますので、お気軽にお申し出ください。学生用図書のリクエストも随時受け付けていますのでご相談ください。また、定期的にビブリオバトル(知的書評合戦)を行っています。ぜひ参加して読書の楽しさを味わってみませんか。皆さんの学生生活が少しでも豊かで充実したものになるよう、館員一同、精いっぱいサポートしますので、お気軽に図書館へ。お待ちしております。

### 関キャンパス

- 幼児教育 ● 社会福祉
- 精神保健福祉 ● 児童福祉
- 介護 ● リハビリテーション
- 看護 ● スポーツ など

### 各務原キャンパス

- 教育 ● 経営 など

### 利用ガイド



#### OPAC

オンライン蔵書目録。本学図書館が所蔵する全ての資料をネット上で検索できます。



#### 視聴覚資料

図書館で所蔵するビデオやDVDを視聴することができます。

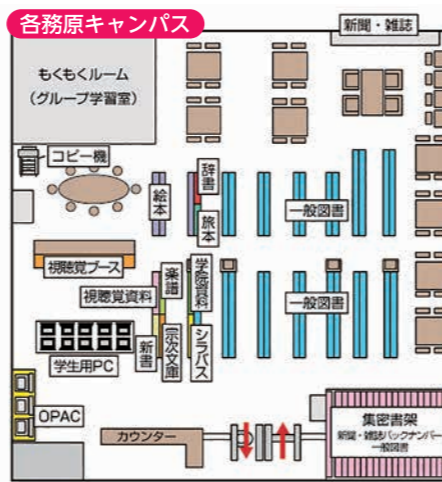


#### パソコンコーナー

各自のIDで、それぞれのパソコン画面を開くことができます。ファイルは保存されません。



【もくもくルーム】ゼミなどのグループ学習のほか、ラーニング・commons(自主学習室)としても利用できます。

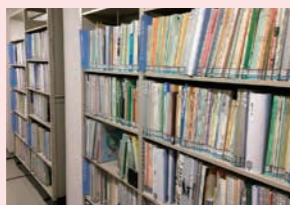


各務原キャンパス図書館の入口にも今夏、人に優しい自動ドアが設置されました。車いすを利用される方も簡単に入れるようになりました。



#### コイン式複写機

「複写申込書」に記入してカウンターに提出してください。持込資料のコピーは原則不可。



#### 福祉ライブラリー(関)

岐阜県と近隣地域を中心に、福祉・医療系資料を約1万件、収集・保存・公開しています。

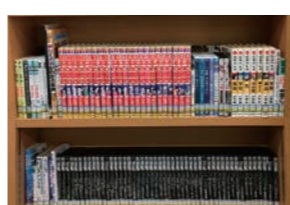


#### ミニギャラリー

両キャンパスにあり、旬な話題に合わせたテーマを設定し、おすすめ本を紹介しています。

★卒業アルバムも閲覧できます

### 文庫紹介



#### 宗次文庫

カレーハウスCoCo壱番屋創業者でNPO法人イエロー・エンジェル代表理事の宗次徳二氏から、本学で学ぶ留学生の勉学を支援する趣旨で寄付をいただき、設置しました。



#### 羽田文庫

岐阜市で活躍された弁護士の方の故羽田辰男氏からの寄付金で福祉系資料を収集しています。羽田氏が生前に所蔵され、寄贈していただいた法律系資料もあり、設置しました。



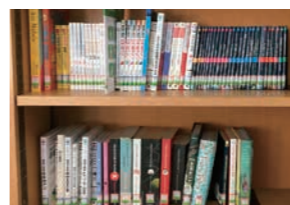
#### 梶原文庫

1989年から16年間にわたり、岐阜県知事を務められた故梶原拓氏の「所有する書籍を次世代の人たちに生かしてほしい」という遺志に沿う形でご遺族から寄贈していただきました。



#### 片桐文庫

短期大学部の片桐多恵子学長が、一般の皆さんにも利用していただけるようにと、所蔵していた女性学に関する英語の書物を寄贈しました。



#### 鬼頭文庫

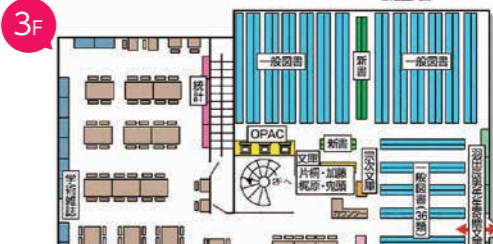
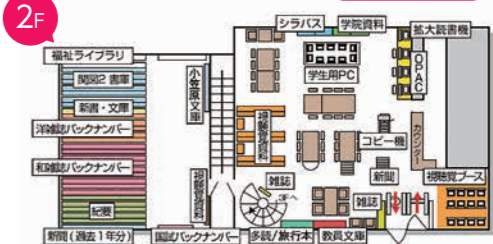
キャリア支援センター長を務めた鬼頭靖尚氏から寄贈していただきました。学生に英語の楽しさを知ってもらえるような読みやすい資料がそろっています。



#### 加藤文庫

岐阜済美学院財務部に勤務する加藤友和部長が所蔵していた戦前の医学に関する書物を寄贈していただきました。

### 関キャンパス



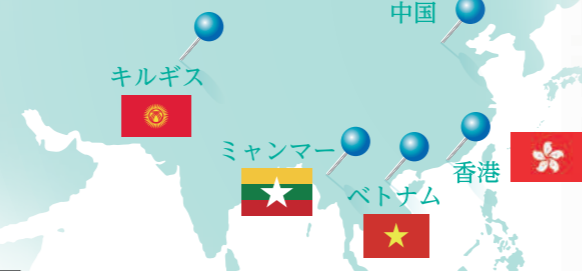
【4F ラーニング・commons】学生や教職員が自由に利用できる自主学習のための空間。インターネットが利用できるパソコンをはじめ、プレゼンテーションの練習ができるインタラクティブディスプレイなどがあります。

# 中部学院の国際交流・留学生

中部学院大学・同短期大学部では、国際性を備えた専門職業人の養成を目指し、海外での研修や留学生と交流する機会をつくっています。本学の留学生は、中国、香港、ベトナム、ミャンマー、キルギスから受け入れています。また、日本語や日本文化を学ぶ留学生別科（1年にも、大学や短期大学部に進学を目指す留学生が多く学んでいます）。

## タイの特別支援学校を見学 子どもと交流を深める

本年度のタイ交流旅行は8月24日から4日間の日程で行われました。参加者は14名（幼児教育学科6名、教育学部6名、教職員2名）。現地では、ロップブリー・パンヤヌグーン特別支援学校の視察を行いました。教室で行う授業とは別に、農作物を自分たちで育てる環境もあり、将来の就労につながる教育が整っていることを確認しました。見学終了後は、特別支援学校の生徒と一緒に、「ろうけつ染め」と「芳香剤作り」の2つの就労体験と一緒に体験しました。子どもたちに感謝の気持ちを込め、日本で準備した手裏剣やコマ、折り鶴などの手作りおもちゃをプレゼントしました。自由行動では、世界文化遺産のアユタヤ、水上マーケット、パタヤ・ラン島などのツアーに参加し、タイを満喫しました。



▼タイ交流旅行のほかに、下記の国や地域で研修を企画しています。

ベトナム研修	今年3月に4泊5日で行いました。連携しているホーチミン市師範大学を訪問し、日本語を学んでいる学生と交流しました。本年度も3月に予定しています。	
ハワイ研修	今年3月に5泊6日で実施しました。ワイキキの日本文化センター、連携大学を訪問後、病院での看護の様子やリハビリなどの取り組みを視察したり、ケーススタディー考えたりしました。保育園児とも交流しました。本年度も3月に実施する予定です。	

▼以下の国の大学と協定を締結しています

ベトナム ホーチミン市師範大学	教員、学生を中心とする訪問団が研修旅行を実施。戦争、日越経済、福祉、文化のテーマでフィールドリサーチや発表会を行っています。
台湾 中台科技大学	研究や学習を通じて、学問の進歩を促進するため、研究者や学生の相互交流や学術的出版の交流を促進します。
フィリピン ミンダナオ国際大学	教員、学生を中心とする訪問団が交流研修を実施しています。「介護技術特別授業」などを行っています。
モンゴル モンゴル国立大学	交換留学生の受け入れを行ってきました。関市をはじめ、地域との交流活動を幅広く展開してきました。
ノルウェー ディアコーンヤンメ大学	共同研究、学生の相互研修派遣などの交流を深めます。

### ◆前期の主な行事

- 3月27日 中部国際空港着
- 4月 3日 入学式
- 5月15日 社会福祉学科「生活支援技術（介護）I実技」の授業を見学
- 5月29日 第1回ベトナム人留学生との交流会
- 6月 7日 第2回ベトナム人留学生との交流会
- 6月 9日 留学生歓迎遠足（郡上市八幡町）
- 6月20日 中国人留学生との交流会
- 6月25日 社会福祉学科の教員による特別授業を受講
- 6月26日 七夕飾りや短冊作り
- 7月 2日 社会福祉学科の教員による特別授業を受講
- 7月 3日 サイバー犯罪についての講習
- 7月11日 キルギス・ミャンマー留学生との交流会
- 7月20日 ランチタイムコンサート（名古屋市・宗次ホール）
- 8月22日 夏季集中講義（流しそうめんを体験）

### ◆後期の予定

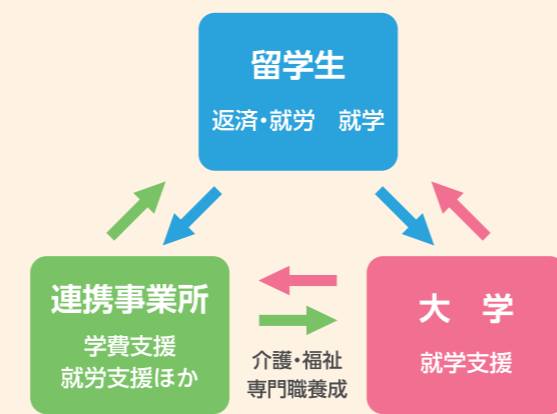
- 10月 歌舞伎鑑賞（御園座）／お抹茶体験／たのしみん祭
- 11月 学びの森フェスティバル

## 留学生との交流イベントも好評

本学には現在、大学院生1人、学部生46人、別科生24人の計71人の留学生がいます。今年度はこれまで、留学生との交流会を開き、親ばくを深めてきました。そのうち、ベトナム人留学生との交流会では、民族衣装のアオザイに身を包んだ留学生がベトナムコーヒーでおもてなし。ベトナム料理やベトナム語、文化の違いなどについて、日本人学生と歓談しました。10月に開キャンパスで開かれる「たのしみん祭」では、出店を開く予定にしています。



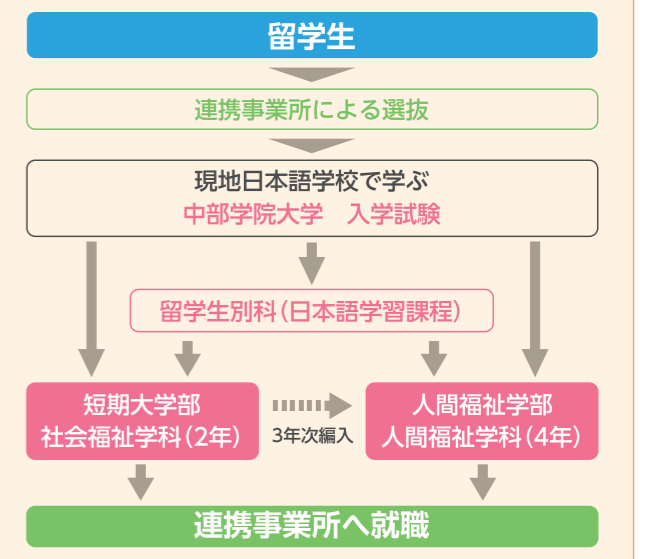
## 事業所連携型 外国人留学生受け入れ事業 開始



本年度から「事業所連携型 外国人留学生受け入れ事業」がスタートしました。本学と福祉事業所が連携し、外国人留学生の就学や資格取得、卒業後の日本での就労をサポートします。

高齢化の進展に伴う介護・福祉人材の確保対策の1つとして同事業では、介護・福祉を学ぶ外国人留学生の就学支援と経済支援をダブルでサポートします。就学支援では、将来、介護・福祉の仕事に携わるために必要な知識と技術を学ぶと共に、介護福祉士や社会福祉士の資格取得を目指します。経済支援では、就学中や卒業後の就労時に、連携する事業所から、本学などで就学するために必要な奨学金の給付、貸付を受けることができます。

多くの留学生は、日本語学習課程である留学生別科で1年間、日本語などを学びます。その後、介護や福祉の人材を養成する人間福祉学部人間福祉学科（4年）あるいは短期大学部社会福祉学科（2年）に進学。卒業後、連携事業所に就職します。



## L.E.A.P. Plaza

語学学習、海外研修の情報を集約、発信！  
みんなでLEAP（飛躍）しよう！

語学学習の支援や国際交流、留学・海外研修などの情報を集約して発信していく拠点。関と各務原の両キャンパスにあります。L.E.A.P.は「Language（言語）」「Education（教育）」「Active（活動的）」「Progress（進歩）」の意味が込められています。語学学習に必要な教材やパソコンも常設しています。英会話などの語学スペースとして活用したり、海外研修の情報提供や相談などにも活用したりしています。



# 中高生との連携 大学間の連携

本学で取り組んでいる高大連携授業や中学生や高校生との企画、近年注目されている大学間の連携についてまとめました。

高大連携講座「めざそう快護人」ほか  
現場のレクを体験 介護の魅力を感じる

連携を結んでいる高校とさまざまな講座を開講しています。済美高校は「保育・教育はじめての一步」めざそう快護人」のほか、高校生のための大学「学びツアー」を開催。山県高校は「介護講座」を行っています。そのうち、めざそう快護人では、介護現場で行われているレクリエーションを体験し「介護は楽しい」という雰囲気を感じ取っていました。



体験し「介護は楽しい」という雰囲気を感じ取っていました。

## 啓晴高校と連携授業スタート 介護福祉 美・デザインの講座を受講



本年度より啓晴高校と短期大学部社会福祉学科が連携し、1年生を対象に、介護福祉コースの介護福祉講座、美デザインコースのウェディング・ネイル講座を年間の回開催しています。介護福祉講座では認知機能を活性化するための音楽療法や回想かるた大会を実施。ウェディング・ネイル講座では、リフレクソロジーとアニマルケアセラピーを体験しました。



ダイバーシティSEKIシンポジウム開催  
関高校と共催 LGBTについて考える

関高校と共催で、ダイバーシティ SEKIシンポジウムを7月、関市で開催しました。LGBT(同性愛者、両性愛者、性別違和の総称)について活動している関高校の有志10人が中心となり企画。講演では、教育学部の水野友有准教授が「障がい者の性」、看護リハビリテーション学部理学療法学科の竹ノ下祐二教授が「性の多様性」について語りました。ワークショップでは、高校生がファシリテーターに挑戦し、当事者や参加者の意見をまとめていました。



## 高校生のための福祉セミナー (人間福祉学部) 社会福祉士などの仕事を知る



人間福祉学部では、高校生の皆さんにさまざまな分野で活躍する社会福祉士やソーシャルワーカーの仕事内容や現場の様子を知ってもらう「高校生のための福祉の仕事セミナー」を開催しています。8月1日は岐阜事務所で行い、ミニ講義、見学に続き、福祉専門官からソーシャルワーカーの仕事の話を聞きました。同月9日には下呂温泉病院で行い、ミニ講義の後、卒業生で医療ソーシャルワーカー(MSW)として活躍する水野初音さんから話を聞きました。



高校生のための表現講座  
(短期大学部幼児教育学科)  
劇や音楽であそび表現を体験

高校生に大学の授業を体験してもらおうと、夏休み期間中に「表現講座」を開催しています。劇団風の子による「人と人がつながる」あそび・表現のワークショップと音楽(ピアノレッスン)講座を行い、自分から表現する大切さ、周囲にも目を向け、気持ちや息を合わせることに気づく大切さを体験しました。

## 中・高校生のための介護体験セミナー (短期大学部社会福祉学科)

### 福祉施設で介護の仕事を経験

高齢者施設との連携企画(岐阜県福祉・介護人材確保対策補助事業)で、福祉施設で介護の大切さや専門職の活動を体験する「介護体験セミナー」を開催しました。中・高校生が対象で、岐阜市や関市、郡上市などにある特別養護老人ホームを訪れました。ミニ講義や施設見学、食事体験、利用者の方々と交流を通じて、進路に役立てていました。



連携協定を締結した(左から)中部学院大学の古田善伯学長、岐阜大学の森脇久隆学長、中部学院大学短期大学部の片桐多恵子学長＝岐阜市柳戸、岐阜大学

## 岐阜大学と連携協定 障がい者教育など交流の推進を図る

国立大学法人岐阜大学(岐阜市)と4月、大学間連携協定を締結しました。今回の締結では、両大学のさらなる教育研究の向上を目的とし、▶学生の交流、共同学習▶教職員による共同研究▶人的資源や物的資源、情報などの相互活用などが盛り込まれました。今後、両大学の学生、教職員の交流をはじめ、共同研究、施設設備の有効活用から地域貢献に至る先進的な取り組み、教育研究の向上を図るとともに、岐阜県の発展につなげていくことが期待されます。

- 具体的な連携事項
- 両大学の学生の交流、共同学習に関すること
  - 両大学の教職員による共同研究等に関すること
  - 両大学が有している人的資源や物的資源、情報などの活用に関すること
  - その他連携・協力にかかる必要事項

## 上越教育大学と連携協定 大学院進学、研究などで連携

国立大学法人上越教育大学(新潟県上越市)と6月、連携協定を締結しました。今回の連携では、時代の要請に即した専門性と教養を身に付けた優れた人材の養成に力を入れていきます。具体的には、本学の学生が、より専門的な学習・研究を積むために上越教育大学大学院教育研究科修士課程、教職大学院進学を見据えた教育、研究などで交流・連携を図っていきます。そのほか、学生や教職員の人事交流、施設や設備の相互利用などを進めていきます。

- 具体的な連携事項
- 教員養成の高度化に関すること
  - 共同研究その他教育・研究に関すること
  - 学生・教職員の交流に関すること
  - 施設・設備の相互利用に関すること
  - その他連携・協力に関する必要事項



連携協定を締結した(左から)中部学院大学の古田善伯学長、上越教育大学の川崎直哉学長、中部学院大学短期大学部の片桐多恵子学長＝関キャンパス

連携先	放送大学(1997年11月～) 新潟青陵大学短期大学部(2016年9月～) ※中部学院大学短期大学部との協定 北陸学院大学・北陸学院大学短期大学部(2017年9月～)	岐阜大学(2018年4月～) 上越教育大学(2018年6月～)
-----	---	------------------------------------

## 中部学院大学の高大連携

<h3>福祉の世界</h3> <p>人間福祉学部開講の集中講義「福祉の世界」を学生と一緒に受講します。対象は協定を結んでいる高校の受講希望者。所定の条件を満たした受講生には大学、高校で単位が認定されます。</p>	<h3>出張授業・出前授業</h3> <p>教員が学生を対象に実施している講義内容を、高校生や高校の先生向けにアレンジして紹介しています。本年度は益田清風高校の介護職員初任者研修に講師として本学の教員を派遣しています。</p>	<h3>高大学びプロジェクト</h3> <p>高大連携協定校と共同研究や共同学習として取り組む活動に助成を行っています。高校の生徒や教職員の皆さんと本学の教員・学生が対等で、自立的に研究や学習、活動する場です。</p>
--	---	---

大学と高校の協定に基づき、大学と高校の双方で単位を認定することができる授業協定書を交わした高校は以下の18校。  
 岐阜総合学園高等学校 岐阜各務野高等学校 岐阜農林高等学校 山県高等学校 大垣養老高等学校 大垣校高等学校 郡上高等学校 関有知高等学校 関高等学校 関商工高等学校 加茂農林高等学校 東濃実業高等学校 土岐紅陵高等学校 恵那農業高等学校 益田清風高等学校 飛騨高山高等学校 済美高等学校 長良特別支援学校(順不同)

# 後援会総会・保護者懇談会を開催

6月2日(土)、関キャンパスのグレースホールにおいて「2018年度後援会総会・保護者懇談会」を開催しました。今年は約210名の方々が総会や体験講座などに参加されました。



チャペルアワーの様子より関キャンパス

## 保護者の皆さまへ

本学では建学の精神や大学の教育方針、並びにキャリア支援などについて、保護者の皆様にご理解いただくために、毎年「後援会総会・保護者懇談会」を開催しています。

## ～保護者との連携を大切に～

### 後援会総会

保護者の皆さまにご好評をいただいているチャペルアワーを最初に開催しました。志村真短期大学部宗教主事の司会で始まり、短期大学部幼児教育学科の杉山祐子教授のパイプオルガンと教育学部3年美濃輪千佳さんのサクソによる前奏、一同で賛美歌を斉唱したのち、高木総平岐阜済美学院宗教総主事が「見えないものに目を注ぐ」と題してメッセージを送りました。

引き続き、村上慶樹後援会会長のごあいさつと新役員紹介がありました。それぞれの議案について事務局から報告がなされ、熱心な審議がされたのち後援会総会を閉会しました。

後援会新役員は、次の皆さんです。1年間よろしくお願ひします。

会長	村上慶樹
副会長	塩崎勇喜人
副会長	井戸繁和
監事	小瀬木和美
監事	丹羽亜衣



あいさつする村上慶樹後援会長

### 保護者懇談会

後援会総会に引き続き、グレースホールにおいて保護者懇談会を行いました。

《中部学院での夢の実現を》と題して、古田善伯大が、各学部の活躍や看護学科はじめての卒業生の看護師国家試験合格率100%などを紹介し「生徒を伸ばしてくれる大学」として評価されている大学の現状と教育方針などについて

説明しました。続いて、片桐多恵子短期大学部学長が短大50周年・学院100周年の人づくりの歩みの中で地域に根ざして発展してきた本学への期待が益々高まってきていること、教職員と学生の距離は近くアットホームな雰囲気の中で就職率は幼児教育学科16年連続100%、社会福祉学科15年連続100%を達成していることなど短期大学の現状と教育方針などについて説明しました。次に、本学が誇りとして高い就職率の原動力となっているキャリア支援について、林田仁キャリア支援センター事務課長が説明しました。学部・学科別の就職決定先の紹介、1年次から4年次に至る具体的なキャリアサポートについて、すく報告しました。最後に、学生を代表して大熊英敬前年度学生会副会長が、中部学院での教職員との距離が近く心温まる雰囲気の中で、保育や教育実

習など実際の現場で役に立つ実践力が養われたことなどをあげながら、充実した学生生活の様子とともに進路・卒業に向けての抱負を語りました。



あいさつする古田学長

### 体験講座・講義

その後、大学の授業を実際に体験していただくための「体験講座・講義」を開催しました。本年度は別記のとおり大学、短大の講座の3つの講座を設け、いずれかを受講していただきました。いずれの講座にも多くの保護者の方が聴講してください、講師の先生の話にも一段と熱が入りました。

### 体験講座・講義のテーマと講師

#### ◆よりよく「生きる」ために 「今知っておきたい“修活”」

看護リハビリテーション学部 後藤真澄 教授

#### ◆絵を通して人の心を理解する

教育学部 宮本正一 教授

#### ◆災害時に役立つ介護福祉の知識

短期大学部 社会福祉学科 高野晃伸 准教授

会に進みました。教育学部、経営学部、スポーツ健康科学部、社会福祉学科・デザインコースの保護者の方はスクールバスなどで各務原キャンパスへ移動し、午後のプログラムに参加していただきました。今年度は、学科別説明会に152名、個別懇談会に111名が参加され、学校生活に関する事、単位修得や就職に関する事などについて、担当の教員とじっくり面談されました。

### 地区別保護者懇談会

関キャンパスや各務原キャンパスで開催される保護者懇談会に参加することができない遠方にお住まいの保護者の方々のために、毎年、地区別保護者懇談会を行っています。本年度は長野県松本市、高山市において開催しました。

松本会場は7月14日、高山会場は7月21日に開催し、2会場合わせて40名の方にご参加いただきました。いずれの会場においても、学長のあいさつ、本学のキャリア支援についての説明をした後、個別懇談を行

いました。参加された保護者の方は、皆さん熱心に質問されたり説明に聞き入りたりされていました。なお、年度当初には予定していました静岡県浜松市での開催は、都合によりやむを得ず終えず中止とさせていただきます。参加を希望していただいた皆さまにはあらためてお詫び申し上げます。来年度は実施する方向で計画していますので、静岡県、愛知西部などの地域にお住まいの皆さま、多数のご参加をお待ちしています。

### 参加者アンケート

関キャンパス・各務原キャンパスで行われた「後援会総会・保護者懇談会」と、松本市、高山市で行われた「地区別保護者懇談会」では、参加者アンケートを実施しました。アンケート結果は、10月6日に開催される第2回後援会役員会においてご報告します。また、来年度の会をより良いものにするために活用します。アンケートにご協力いただきました皆さまにあらためて御礼を申し上げます。

#### 〈アンケートの中でのご意見から〉

「総会において、2017年度事業報告並びに決算報告を説明いただきましたが、承認はいいのではないでしょうか」とのご意見がございました。

中部学院大学・中部学院大学短期大学部後援会会則では、第9条「役員会は、役員を以て構成し、本会の運営について審議する。役員会は本会の議決機関とするが、決定事項は総会に報告しなければならない」第10条「総会は、毎年1回以上開き、役員を選出、並びに役員会の決定事項の報告を付ける」と規定されております。

「事業報告並びに決算報告」その他につきましては、会則に従い、役員会において審議・決定・承認していただき、総会において報告させていただきました。ご了解をお願いいたします。

### 【学生数・出身地・下宿 状況】

2018年5月1日現在

大 学				
学 生 数	学 部	男	女	計
	人間福祉	196	164	360
	教育	68	210	278
	看護リハ	210	316	526
	経 営	127	17	144
スポーツ健康科学	135	42	177	
別 科	6	19	25	
合 計	742	768	1,510	

\*通信教育部は含まない

出 身 地	岐 阜	938	62.1%
	愛 知	212	14.0%
	三 重	31	2.1%
	静 岡	19	1.3%
	北海道・東北	8	0.5%
	関東・甲信越	76	5.0%
	北 陸	63	4.2%
	近 畿	55	3.6%
	中国・四国	22	1.5%
	九州・沖縄	17	1.1%
海外 (中国・ベトナム・ミャンマー・キルギス)	69	4.6%	

下 宿 状 況		男	女	合計
	学生数	742	768	1,510
	自宅生	393	531	924
	下宿生	349	237	586
	下宿率%	47.0%	30.9%	38.8%

### 短期大学部

学 生 数	学 科	男	女	計
	社会福祉	24	103	127
	幼児教育	9	189	198
	合 計	33	292	325

出 身 地	岐 阜	310	95.4%
	愛 知	13	4.0%
	海外 (中国・ミャンマー)	2	0.6%

下 宿 状 況		男	女	合計
	学生数	33	292	325
	自宅生	22	259	281
	下宿生	11	33	44
	下宿率%	33.3%	11.3%	13.5%

# 部・クラブ・サークル紹介

今年度、課外活動で成果を上げた部・クラブ・サークルを順次紹介します。



## 高大一体で空手道部を強化

2108年4月より中部学院大学に空手道部が新たに発足しました。あわせて系列校である済美高等学校にも空手道部を発足し、高連携で活動を開始しまし



空手道部の主将を務め、福井しあわせ元気国体にも出場する男子組手の盛一拳斗選手＝全日本学生選手権大会より(6月、名古屋市)

た。1年目のスタートは、大学生11名・高校生5名の計16名で始動しました。稽古の拠点は中部学院大学関係キャンパスに置き、高校生はスクールバスで大学まで

移動し、高大一体となって毎日稽古に励んでいます。創部初年度、全員が1年生ながら大学生は、全日本学生選手権大会の予選大会となる東海学生春季大会で躍動しました。女子個人形には3名が出場し「優勝・準優勝・3位」と上位を独占。男子個人形には2名が出場し「優勝・5位」。女子個人組手・男子個人組手はともに「5位」に入賞という結果を収め、部員11名中9名が全日本学生選手権大会へ出場することができました。高校生も、インターハイに女子個人組手で1名が出場しました。また、今年の国民体育大会にも成年男子組手軽量級で1名が出場を決めています。まずは幸先よくスタートを切ることができ



東海学生春季大会男子個人形で優勝し、全国大会に出場した谷口璃空選手＝同

国優勝！」と闘志を燃やしています。高大連携で長期的強化を行うことにより、競技力の向上はもちろん、広い年齢層でのチームワークは人間力の更なる向上を狙います。また、県内に継続して強化できる場ができたことで選手の県外流出を防ぐことが期待されます。岐阜県から全国で活躍できる選手を育成し、地元選手が活躍することで小中学生の目標となり、地域の活性化にもつながると考えています。さらに卒業後は、社会人選手として活躍の場を広げたり、地域の道場で選手の育成に携わったりするなど、好循環の可能性も期待しています。

今後、全学年がそろそろ2022年度には今以上に活躍



空手道部のメンバー

## ゴルフ部

### 全国大学対校戦で男子が準優勝

ゴルフの全国大学対校戦が6月14、15の両日、滋賀県の日野ゴルフ倶楽部(6958ヤード、パー70)で行われ、7年連続7度目の出場を果たしたゴルフ部の男子は、過去最高となる準優勝を飾りました。5年ぶり3度目の出場だった女子は9位でした。



全国大学対校戦に出場したゴルフ部のメンバー

た。中山選手は中日クラウンズ、ミズノオーブンの決勝ラウンドに進出。円角有希選手(同2年/石川・金沢学院高校出身)は中京ブリヂストンレディーストーナメントに出場しました。

### 硬式野球部

### 岐阜リーグ2季連続13度目優勝

東海地区春季岐阜学生リーグで、硬式野球部が2季連続13度目のリーグ制覇を果たしました。全日本大学野球選手権大会出場をかけた東海春季選手権は三重県代表の四日市大に勝利したものの、静岡県代表の日大国際関係学部部に敗れ、5年ぶりの神宮出場にあと一步及びませんでした。



東海地区春季岐阜学生リーグで2季連続優勝を飾った硬式野球部

### 吹奏楽部

### 岐阜県コンクールで7年連続の金賞

岐阜県吹奏楽コンクールで、吹奏楽部が7年連続の金賞に輝きました。全国大会出場を掛けた東海吹奏楽コンクールでは、大学の部岐阜県代表として6回目の出場を果たしましたが、銀賞でした。大学の部には、愛知、岐阜、三重、静岡、長野の5県から6大学が出場しました。

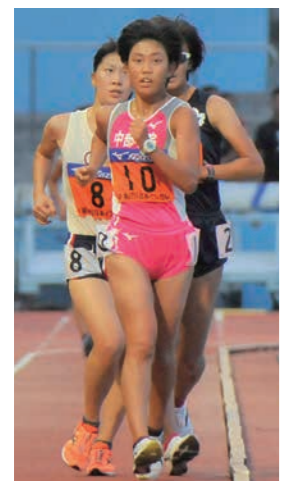


県吹奏楽コンクールで7年連続金賞を受賞した吹奏楽部

## 陸上競技部

### 日本学生対校女子10000m競歩 橋選手優勝

陸上競技の日本学生対校選手権(インカレ)が9月、神奈川県川崎市等の等々力陸上競技場で開かれ、女子10000m競歩に出場した橋あぐり選手(スポーツ健康科学部1年/龍谷富山高校出身)が初出場初優勝を飾った。昨年度まで、藤村奈選手(今年3月卒業、ティラド)が同種目4連覇を果たしており、大学として5連覇となりました。



日本学生陸上競技対校選手権の女子10000m競歩で初出場初優勝を飾った橋あぐり選手＝神奈川県川崎市、等々力陸上競技場

### 河合選手 全日本選手権に出場



10月に熊本県で行われる全日本ソフトテニス選手権大会に、河合美咲選手(教育学部1年/鶯谷高校出身)写真がダブルス女子に出場します。

### ソフトテニス部

### 福井しあわせ元気国体に本学から8人が出場



【写真上段左から】●陸上競技成年女子5000m競歩 橋あぐり(スポーツ健康科学部1年、龍谷富山高校出身) ●空手道競技成年男子組手軽量級 盛一拳斗(スポーツ健康科学部1年、小松大谷高校出身) ●ゴルフ成年女子 円角有希(スポーツ健康科学部2年、金沢学院高校出身) ●ソフトテニス成年女子 河合美咲(教育学部1年、鶯谷高校出身) 【写真下段左から】●ゴルフ成年男子 金子優将(経営学部3年、作新学院高校出身) 三島泰哉(経営学部3年、中京高校出身) 岩淵隆作(経営学部4年、栄徳高校出身) 中山綱也(経営学部3年、津田学園高校出身) 国体監督 ゴルフ成年男子監督・ゴルフ成年女子監督 櫻井和男(中部学院大学ゴルフ部監督)

# 講演会など

各界で活躍する先生を講師に招いて講演会や講義を開催しています。シティカレッジ各務原特別講演会は公開講座として親しまれています。

## 現代マネジメント研究 ～第一線で活躍するリーダーから学ぶ～

全学共通 シティカレッジ各務原/関

### 各界のトップが経験豊富な人生観を語る

今年度から全学共通科目として、「現代マネジメント研究」(シティカレッジ各務原・シティカレッジ関は公開講座)を8回シリーズ(4月～7月)で開催しました。グローバルな視点を持つ「地域人」を育てるため、産官学協働により開講しています。地域経済の活性化に取り組み、社会の第一線で活躍している各界のリーダー 8人から、現状の課題や戦略、リーダーの心構え、豊かな人生経験などを学び、人生設計を考える機会となりました。登壇された講師の皆さんは以下の通り。

【2018年度講師】(順不同、肩書きは講演当時)

- |   |  |
|---|--|
| 宗次 徳二氏 (カレーハウスCoCo壱番屋創業者、本学客員教授)                | 若井 敦子氏 (西濃運輸株式会社空手道部監督、本学空手道部監督、岐阜県議会議員) |
| 宮地 正直氏 (株式会社システム代表取締役会長執行役員 CEO)                | 小倉 真治氏 (岐阜大学医学部附属病院前病院長・医学博士)            |
| 森川 幸江氏 (弁護士法人森川・鈴木法律事務所 弁護士)                    | 柴橋 正直氏 (岐阜市長)                            |
| 小島 紀夫氏 (演出家・プロデューサー、(公財)岐阜県教育文化財団総合プロデューサー兼支配人) | 古川 秀昭氏 (OKB ギャラリーおおがき館長、前岐阜県美術館館長)       |



## 京都大学高等研究院 特別教授 松沢哲郎 本学客員教授が講演

中部学院大学公開講座

### 「分かち合う心の進化」

チンパンジー研究の第一人者で、京都大学霊長類研究所教授、公益財団法人日本モンキーセンター所長の松沢哲郎教授による公開講座を7月、関キャンパスで開催しました。テーマは「分かち合う心の進化」。これまで行ってきたチンパンジー・アイとのプロジェクトや人間とチンパンジーの比較認知科学研究から「サル類は4本の手をもつ」「あおむけの姿勢が人間を進化させた」「記憶と言語」に触れ、互いに分かち合う心について語りました。後期は各務原キャンパスで予定しています。



## 同志社大学神学部 関谷直人教授が講演

宗教講演会

### ワークショップミュージックへの誘い

宗教講演会を7月に開催しました。今回は同志社大学神学部の関谷直人教授が「ワークショップミュージックへの誘い」と題し、讃美歌の歴史から現代の新しいジャンルなどを紹介しました。参加した学生や教職員と讃美する参加型の講演会。関谷教授の関西特有のたたくかけのような話術と優しくも力強い歌声に会場内は和んだ雰囲気になりました。講義では、日ごろ耳にしているポップミュージックの中にキリスト教音楽があることを学び、学生たちは讃美歌を身近に感じていました。



今後の予定

可能性あり  
時間は変更の

**第16回 いきいき地域! たのしみん祭・大学祭**(※)  
(同時開催)ホームカミングデー、オープンキャンパス  
●10月20日(土)9:30～19:30  
●関キャンパス、関特別支援学校

**第13回 学びの森フェスティバル**(※)  
●11月3日(土・祝)9:00～15:00  
●各務原キャンパス・学びの森

**第27回 中部手話スピーチコンテスト**(※)  
●11月17日(土)13:00～16:30  
●各務原キャンパス

**クリスマス礼拝・祝会**  
●12月20日(木) ●関キャンパス

**クリスマス会**  
●12月(未定) ●各務原キャンパス

**プロムナードコンサート2018**(※)  
●12月8日(土)14:00(開場13:30)  
●各務原市民会館

**吹奏楽部第18回定期演奏会**(※)  
●12月24日(月・振休)13:30(開場13:00)  
●関市文化会館

**各種表彰式・卒業礼拝**  
●3月20日(水)10:00  
●関キャンパス

**卒業式**(※)  
●3月21日(木)10:00～11:30  
●長良川国際会議場

(※)・・・保護者の方も参加していただけます。

# トピックス

各学部学科や部活動では、さまざまな研究発表や課外活動を繰り広げ、積極的に活動しています。

## 看護リハビリテーション学部看護学科1期生 看護師国家試験合格率100%

第107回看護師国家試験(2月)で、看護リハビリテーション学部看護学科の1期生全員が合格を果たしました。合格率100%の大学は、県内では本学と岐阜県立看護大学でした。国家試験対策の特徴として、4年次に「看護学特論」を設け、大学の講義で学んだ知識と実習で得た経験を自分の力に変えられるようにしています。また、教員がオリジナルの問題を作成し、間違い文を正しい文に書き換えることを繰り返し、看護師にとって必要不可欠な知識と技術を身に付けてきました。さらに7月からはグループ学習を行い、学びを深め合ってきました。これからも、いろいろな角度から看護について考えられる場を設け、力を付けていきます。



## 豪雨災害を受けた関市・上之保地区で 学生らがボランティア活動

7月の豪雨で大きな被害を受けた関市上之保地区に、学生ら約30名が災害ボランティア隊として、現地で清掃活動などを行いました。参加したのは、人間福祉学部、看護リハビリテーション学部(理学療法学科、看護学科)、経営学部、硬式野球部員の学生ら。5時間のボランティアを終えた学生たちは、「大学生活4年間お世話になっている関市の力に少しでもなれた気がする」(経営学科4年)、「地域の方の温かさを感じた。やれることがあったらできるだけ協力したい」(理学療法学科4年)「ボランティアに来ていい経験になった。この活動を今後につなげていきたい」(経営学科4年)などと話していました。



## せき親善大使に教育学部の小沢実莉さん

関市の魅力をPRする「せき親善大使」の一人に、教育学部3年で吹奏楽部の小沢実莉さん(長野・松本第一高校出身)が選ばれました。「小瀬鵜飼をはじめ、おいしい食べ物や人気のスポットなど、関市には魅力がいっぱい。私自身も多くの魅力を発掘して、多くの人に伝えていきたい」と抱負を語りました。



## NPO法人イエロー・エンジェルからラッピングバスを寄贈

学校法人岐阜済美学院が100周年を迎えるのにあたり、NPO法人イエロー・エンジェル(宗次徳二代表理事)から、ラッピングバス(56人乗り)を寄贈していただきました。車体中央に学校法人のシンボルマークが記され、スクールカラーであるマゼンダ色をした水玉模様が広がっていく様子を表現しています。







# 中部学院大学 大学院 / 大学 / 短期大学部

## Chubu Gakuin University & College

[ 関 キャンパス ] 〒501-3993 岐阜県関市桐ヶ丘二丁目1番地 TEL 0575-24-2211  
[ 各務原キャンパス ] 〒504-0837 岐阜県各務原市那加甥田町30-1 TEL 058-375-3600

[ 大 学 院 ] ◆人間福祉学研究科 修士課程 博士課程(後期)  
[ 大 学 ] ◆人間福祉学部 人間福祉学科(社会福祉コース/精神保健福祉コース/介護支援コース/地域貢献コース)  
通信教育部 ◆教育学部 子ども教育学科(小学校・中学校教諭コース\*1/幼稚園・保育士コース\*1) ◆看護リハビリ  
テーション学部 理学療法学科 看護学科 ◆スポーツ健康科学部 スポーツ健康科学科(スポーツ健康コース/障がい者  
スポーツコース/スポーツ経営コース) ◆経営学部 経営学科(企業マネジメントコース/まちづくり地域人養成コース  
/スポーツマネジメントコース/職業会計人コース)\*2  
[ 短期大学部 ] ◆幼児教育学科(乳幼児保育コース/障がい児保育コース/子ども家庭支援コース) ◆社会福祉学科(介護  
福祉コース/美・デザインコース/医療事務コース\*1)

\*1 2019年4月より開設 \*2 2017年4月より募集停止 ※コースは変更する場合あり